

令和6年度 シラバス

教科	公民	科目	公共	必修・選択	単位数	2
教科書・副教材等	高等学校新公共（第一学習社）					
学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公共的な空間における現代の諸課題を考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を理解し、必要となる情報を調べ、まとめる技能を身に付ける。 ・基本的原理を活用して、多面的・多角的に考察し、判断する力や議論する力を付ける。 ・現代の諸課題を解決しようとする態度を養い、人間としてあり方生き方を探究し、自立した主体となるよう自覚を身に付ける。 					
評価の観点	a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に取り組む態度			
	概念や理論について理解するとともに、諸資料から必要となる情報を適切に調べ、まとめることができているか。	公共的な空間における諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や基本的原理を活用して、多面的・多角的に考察し、公正に判断し、構想したことを議論できているか。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度が見られるか。			
評価の方法	学習プリントの作業状況やレポート・話し合い活動の内容、定期考査の結果などにより評価する。					
	単元		主な学習内容			
前期	第1編 公共の扉		<ul style="list-style-type: none"> ・公共的な空間をつくる私たち ・公共的な空間における人間としてのあり方生き方 ・公共的な空間における基本原理 			
	第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち		<ul style="list-style-type: none"> ・法や規範の意義と役割 ・契約と消費者の権利・責任 ・司法参加の意義 ・政治参加と公正な世論形成 ・国際社会と国家主権 ・日本の安全保障と防衛 ・国際社会の変化と日本の役割 			
後期	第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち		<ul style="list-style-type: none"> ・雇用と労働問題 ・社会の変化と職業観 ・市場経済の機能と限界 ・金融のはたらき ・財政の役割と社会保障 ・経済のグローバル化 			
	第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち		<ul style="list-style-type: none"> ・ケーススタディ 			